



図書館へ行こう！

BOOKS

図書館ホームページ▶



マンガの日

日本を代表する文化の一つであるマンガ。なんと年に3回「マンガの日」があり、そのうち2月9日は、マンガの神様と称される手塚治虫氏の命日に由来しています。今月はそんなマンガに関する本をご紹介します。

『手塚治虫原画の秘密（とんぼの本）』

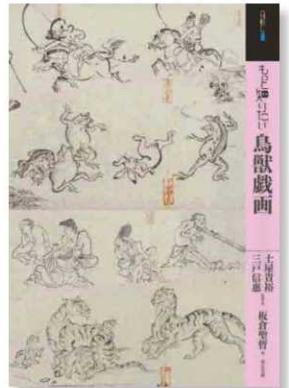
手塚プロダクション編／新潮社



今はデジタルで書かれることが多いマンガですが、手塚治虫が書いた当時はもちろん手書き。生涯700作以上を生み出し、原画や下書きには紙を貼った書き直しなどの修正の跡が残されています。貴重な原画を通じた創作の苦悩や秘密を豊富な写真で解説した1冊。

『もっと知りたい鳥獣戯画（アート・ビギナーズ・コレクション）』

土屋貴裕 監修・著 三戸信恵 監修・著 板倉聖哲 著／東京美術



「鳥獣戯画」とは、京都高山寺に伝わる平安から鎌倉時代に書かれた全4巻の絵巻物。表紙のユーモラスな絵を見たことがある方も多いのでは？ マンガの元祖とも言われる一方で、誰が何の目的で描いたのか謎の多い作品の歴史や見どころを紹介した1冊。

『小学生から始めるマンガ教室』

すぎやまゆうこ 監修・原作 かんくろう マンガ・イラスト／大泉書店



マンガを読むだけでなく、自分で書いてみたいと思う人もいるでしょう。この本は、小学生でもマンガを描かけるように絵の描き方やストーリー、キャラクターの作り方までを説明した1冊。作り手の工夫や意図を知ることで、マンガを読む視点も変わるかも。

図書館の本は大切に ～図書館からのお願い～

図書館の本は町の大切な財産ですが、残念ながら破れたり汚れたりして返却されることがあります。破損部分が修理できない場合には、弁償をお願いすることができますので、以下の点にご注意ください。

- 本はていねいに取り扱っていただき、特に水濡れにご注意ください。
- 破れたり汚れに気づいた際には、返却時にお知らせください。修理ができず次の方が利用できない恐れがあります。
- 返却後に汚れや破損が見つかった場合、職員が状況をお尋ねすることができます。
- 本を傷めることになりますので、ご自身でセロハンテープなどで修復しないようお願いします。

臨時休館のお知らせ

図書館（全館）は蔵書点検のため、以下のとおり臨時休館します。休館中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【本館】2月13日（火）～16日（金）4日間

【野田川分室】2月21日（水）、22日（木）2日間

【加悦分室】2月27日（火）、28日（水）2日間

おはなし会を開催します



【加悦分室】2月10日（土）午前10時30分～
【野田川分室】2月24日（土）午前10時30分～
【本館】3月2日（土）午前10時30分～

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087

●開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）

まちの話題お届けします

● 京都府立与謝の海支援学校

税の意義と役割を学ぶ

12/12

税金の使い道や納税の義務について学ぶ
「租税教室（宮津・与謝地区租税教育推進協議会主催）」が、府立与謝の海支援学校で開催されました。

本教室は、卒業後、地域の一員として活躍する生徒たちに「税の意義や役割について主体的に考えてほしい」との目的で開催されたもので、高等部39人の生徒が参加。支援学校での租税教室の開催は、京都府下でも珍しい取り組みであり、講師を務めた

税理士の山添謙三さんは、身近な公共サービスを例に「一人ではできないことを、みんなで助け合って行うために税金があります」と説明されました。生徒からは「これからも税金についてしっかりと考えていきた」との感想が聞かれ、税について学ぶ良い機会となりました。



講師の話を聞く生徒たち

手から「せっかく発足した女子チームでも継続した活動がしたい」という要望があり、保護者などの理解を得て昨年11月に正式に発足しました。チーム名の「天橋ガールズ」は、女子選手たちが考え名付けたものです。現在、同チームには5・6年生15人（与謝野町9人）が所属。選手たちは、学童野球チームの大会が終了する11月以降に活動を始め、それが所属するチーム練習の合間に練習や合同練習に参加するなど、大会参加をめざしチームワークを高めてきました。

1月には、1府6県から9つの女子チームが参加する「第7回オープランドウCUP／会場：兵庫県三木市など」に出場。2日間で4試合を行い1勝3敗という結果でしたが、大会初日には優勝チームに善戦するなど、積み上げてきたチームワークを見せてくれました。副キャプテンの佐々木寿珠さん（加悦小6年）は、「2日間、楽しく野球ができました。天橋ガールズにたくさんの女子選手が集まって、もっと強くなってほしいです」と大会を振り返ります。今後の天橋ガールズの活動にご注目ください！

1/7

全国的に女子野球の競技人口が増加傾向にある中、宮津与謝地域にも女子軟式学童野球チーム「天橋ガールズ」が発足しました。

チーム発足のきっかけは、昨年7月に宮津与謝地域の学童野球チームに所属する女子選手（5・6年生）を対象に、近隣の女子チームとの交流試合などを実施するためチームを編成し、練習と交流試合を行ったのがきっかけ。交流試合後に参加していた選

● 大谷翔平選手からのグローブが各小学校へ

夢を与えるグローブ

笑顔を見せる児童たち
校長先生からグローブを手渡され



米大リーグで活躍する大谷翔平選手から寄贈されたジュニア用グローブ（右利き用2つ、左利き用1つ）が、与謝野町内の6小学校に届きました。このグローブには「野球しようぜ！」と書かれたメッセージカードが添えられています。

加悦小学校では朝会でお披露目があり、校長先生から手渡されると、代表の児童たちがグローブをはめてキャッチボール。「使ってうれしかった」「大谷選手のように努力を続けていきたい」などと話してくれました。